

製品名: カベオリン 2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe01769

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.51mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 18 kDa; Observed MW: 18 kDa

抗原情報

遺伝子名	CAV2
別名	CAV2; Caveolae protein 20 Kd; Caveolin 2; Caveolin 2 isoform a and b; Caveolin-2
遺伝子 ID	858
SwissProt ID	P51636
免疫原	ヒトカベオリン 2 の合成ペプチド

背景

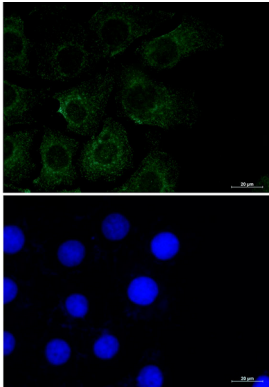
カベオラ膜内で足場タンパク質として機能する可能性がある。G タンパク質 α サブユニットと直接相互作用し、その活性を機能的に

制御する。CAV1 と連携して補助タンパク質として機能し、脂質ラフトへの標的化とカベオラ形成を促進する。

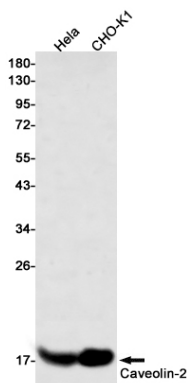
研究分野

タグとセルマーカー

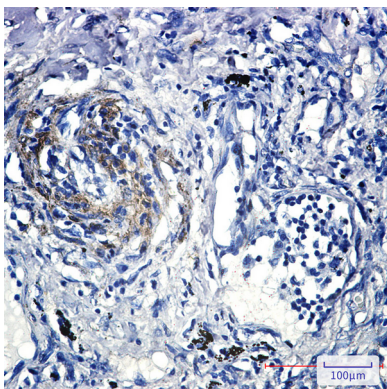
画像データ



Caveolin 2 抗体と DAPI (青) を使用した A549 の Caveolin 2 (緑) の免疫細胞化学分析。



Caveolin2 抗体を使用した HeLa、CHO-K1 溶解物中の Caveolin2 のウエスタン ブロット分析。



カベオリン 2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高压高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。